

「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産への新規提案決定を受けての 「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産登録推進議員連盟会長コメント

これまで登録に向けて努力された皆様の思いが通じ、「温泉文化」がユネスコ無形文化遺産へ提案されることが決定したことは、たいへん喜ばしいことです。

温泉は世界に誇るべき日本の文化です。この文化的価値を世界に示していきたいと考えています。

登録によって、温泉文化の魅力が全世界に伝わり、地方の活力を生み出し、また、温泉地で働く人々に誇りと希望を与え、そこに暮らす人々の暮らしと文化を守っていくことにつながります。

さらに、能登半島地震で甚大な被害を受けたわが国有数の石川県和倉温泉の人々にとって、復興への大きな力となります。

引き続き、議連として、速やかな登録による温泉地の活性化、温泉文化の普及、継承に向けて、活動を行ってまいります。

令和7年11月28日

「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産登録推進議員連盟

会長 菅 義偉